

---

## 「当院での HBOC 症例におけるリスク低減卵管卵巣切除術（RRSO）の 手術成績についての検討」 に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテを用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと  
行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用する  
ことに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結  
構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切  
ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2015年1月1日～2023年12月1日までに当院で遺伝性乳癌卵巣癌症候群と診断された患者  
さんおよびリスク低減卵管卵巣切除術を施行された患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

治療を受けられた患者さんの手術方式、手術時間、術中出血量や合併症の有無や術後の病理結  
果とその後について調べ、今後の手術方式の選択方法、術後の観察方法をより明確にします。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2024年12月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2024年2月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

電子カルテに記載された情報を調べ、研究を行います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター産婦人科において、研  
究責任者である鮫島 浩輝が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害され  
る心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

当院で遺伝性乳癌卵巣癌症候群と診断されリスク低減卵管卵巣癌切除術を施行された患者さんの  
診療記録および病理画像を用います。

### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科

研究責任者：産婦人科 助教 鮫島 浩輝

研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門 非常勤医師 岡野 真大

研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門 助教 柏原 聡一郎

研究実施者：産婦人科 助教 木崎 雄一朗

研究実施者：産婦人科 助教 魚谷 隆弘

研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門 教授 松永 茂剛

研究実施者：産婦人科 教授 長井 智則

研究実施者：産婦人科 教授 高井 泰

### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

#### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 医局

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3681（土日祝日を除く 8:30～17:30）

○研究課題名：当院での HBOC 症例におけるリスク低減卵管卵巣切除術(RRSO)の手術成績についての検討

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 鮫島 浩輝